



令和 8 年(2026 年)9 月 17 日(木)
(公財)広島平和文化センター

平和文化企画課 ^{つりゅう} 鉤流、冬木

電話：242-8872 内線：5810

2026 平和文化月間オープニングイベントを 開催します

広島平和文化センターでは、11 月の平和文化月間を広く市民に PR するため、平和文化アンバサダーの STU48 の司会で、2026 平和文化月間オープニングイベント『未来へ響け 平和文化』を開催します。

1 日 時

令和 8 年(2026 年)10 月 30 日(金)18 時 00 分～20 時 00 分

2 会 場

広島国際会議場 地下 2 階 フェニックスホール

3 定 員

1 4 0 0 名 (参加自由・申込不要)

※参加者が定員を超えた場合は、入場をお断りすることがあります。

4 次 第

○トークセッション (広島市長 松井 一實 × 指揮者 山下 一史)

○合唱 (東京混声合唱団)

○吹奏楽 (広島大学吹奏楽団)

5 主 催

公益財団法人 広島平和文化センター



2026平和文化月間

 Opening Event

みらい ひび
未来へ響け

へい わ ぶん か
平和文化

♪ 指揮：山下一史



♪ 東京混声合唱団



♪ 広島大学吹奏楽団

2026年

10月30日(金)

18:00開演
[17:00開場]

入場無料
(先着1400名)

広島国際会議場フェニックスホール

プログラム



トークセッション

広島市長 松井一實

×

指揮者 山下一史

♪ 合唱：東京混声合唱団

♪ 演奏：広島大学吹奏楽団

総合司会

STU48(平和文化アンバサダー)

どうほ るな
道保 琉南



平和文化月間特設HPはこちら→
イベント情報が盛りだくさん



主催：広島平和文化センター

プログラム

♪ トークセッション 「平和と文化のまちづくり」

広島市長 松井 一實

指揮者 山下一史



モデレータ 住岡 健太



1985年生まれ。広島県広島市出身の被爆3世。10代にアメリカ留学、アジア人旅を経験し「平和とは何か？」が人生の大きな問いとなる。

「平和をつくる仕事をつくる」をコンセプトに20代で起業。現在は、ピースマーケティングの研究中。第13回コモンズ社会起業家フォーラムへ登壇しSEED Capへ選出される。G7広島サミットではパートナーズ・プログラムにてモデレーターを担当。

♪ 合唱 - 東京混声合唱団 -

- ・ 原爆小景 （作詩：原 民喜、作曲：林 光）
- ・ この道 （作詞：北原 白秋、作曲：山田 耕柞）
- ・ 浜辺の歌 （作詞：林 古溪 作曲：成田為三）
- ・ 待ちぼうけ（作詞：北原 白秋、作曲：山田 耕柞）

♪ 吹奏楽 - 広島大学吹奏楽団 -

- ・ 彼方の光 （作曲：村松 崇継）
- ・ We are the world
（作曲：ライオネル・リッチー＆マイケル・ジャクソン）
- ・ Of days gone by （作曲：マーク・D.スレイター）
- ・ ロマネスク （作曲：ジェームズ・スウェアリンジェン）



山下 一史

1977年桐朋学園高校音楽科に入学。チェロを井上頼豊、指揮を尾高忠明、小澤征爾、秋山和慶、森正の各氏に師事。1984年桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学し、1986年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。1985年12月から1989年まで、ヘルベルト・フォン・カラヤンのアシスタントを務める。1986年には、急病のカラヤンに代わり、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の演奏会でベートーヴェンの「第九」を指揮し、話題となった。1988年にNHK交響楽団を指揮して国内デビュー。以後、オーケストラ・アンサンブル金沢プリンスパル・ゲスト・コンダクター、九州交響楽団常任指揮者、大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者、仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者・正指揮者などを歴任。東京藝術大学音楽学部指揮科教授として後進の育成にも尽力。現在、千葉交響楽団音楽監督、愛知室内オーケストラ音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者、大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団名誉指揮者を務める。



東京混声合唱団

1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。
音楽監督は山田和樹が務めている。
東京・大阪での定期演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラへの出演、青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間150回の公演のほか、数多くのレコーディングやテレビ、ラジオへの出演がある。レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた250曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品までと幅広く、各地の合唱団との合同演奏、指導者派遣等も精力的に行っている。文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、レコード・アカデミー賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞などを受賞。2024年10月にモナコ・フランス・ルクセンブルクを回るヨーロッパツアーを敢行。山田和樹指揮モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団とは、同団初演作品であるサン・サーンス歌劇『祖先』を再演。現地メディアからも高く評価され、大きな成果をおさめた。



広島大学吹奏楽団

昭和33年に広島大学東雲分校吹奏楽団として結成。現在は広島大学吹奏楽団として東広島キャンパスを拠点に、1・2・3回生の117名で活動している。「楽奏」ををモットー

に、指揮や運営をすべて学生で行い、奏者自身が音楽を楽しむこと、そしてその楽しさを聴いてくださる方々に届けることを大切にしている。定期演奏会をはじめ、大学内や地域での演奏会、他大学との合同演奏会、吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストなど、幅広い演奏活動を展開。第48回全日本アンサンブルコンテストでは金賞を受賞。第73回全日本吹奏楽コンクールでは銅賞を受賞。第67回全日本吹奏楽コンクール中国大会では金賞を受賞し、2年連続となる全国大会への出場推薦を受けた。

○ アクセス



※駐輪場・駐車場はありませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

【お問合せ】（公財）広島平和文化センター平和文化企画課
☎ 082-242-8872 ✉ rentai@pcf.city.hiroshima.jp